

平成31年度 会津教育事務所 経営・運営ビジョン 「躍動！『チームふくしま』」

県

第6次福島県総合教育計画（改定版）

基本理念“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

- 基本目標① 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成
- ② 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
 - ③ 豊かな教育環境の形成

【重視する観点】 頑張る学校応援プラン

- 強化戦略〈主要施策1〉学力向上に責任を果たす
 〈主要施策2〉教員の指導力、学校のチーム力の最大化
 〈主要施策3〉地域と共にある学校
- 復興戦略〈主要施策4〉ふくしまの未来に向けた創造的復興教育
 〈主要施策5〉学びのセーフティネットの構築

- ＜目標＞ 会津の児童生徒の夢や希望の実現に向けて、県教育委員会施策を推進するとともに、各市町村・各学校における教育活動充実のための支援を行う。
- 【方針】
- ① 各市町村教育委員会や学校・関係機関等が抱える課題等を共有し、ニーズに応じた計画的・継続的な支援に努めます。
 - ② 客観的なデータや情報の提供及び成果に結びつく適切な支援に努めます。
 - ③ 各種事業の適正執行に資するため、域内の教育関係者・関係機関との連携を強化・促進します。

【基本目標①】 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成

【子どもたちの豊かなこころの育成-1】 主要1.5

- ◎ 道徳教育全体計画別葉等を活用した道徳教育の充実（方策）・各教科等における道徳教育との関連を明確にした別葉の作成及び活用についての指導助言
 - ・多様な指導方法の工夫等、授業改善を図る指導助言
 - ・評価の観点や方法についての指導助言
- ◎ いじめ等の問題行動の未然防止と早期解決、問題行動発生時の的確な対応（方策）・学校いじめ防止基本方針を基にした、いじめの防止対策及び問題行動への組織的な対応についての指導助言
- ◎ 不登校防止や減少・復帰に向けた組織的な取組等の推進（方策）・不登校対応資料 Vol.1.5「豊かな学校生活のために」の活用
 - ・相談、支援体制の整備と学校訪問等による支援

【子どもたちの生き抜く力を支える「確かな学力」の育成】 主要1.2

- ◎ 学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの確立（方策）・新学習指導要領の趣旨を生かした教育課程、教育活動の充実に向けた指導助言
 - ・PDC Aサイクルを明確にした学力向上グランドデザインの全職員の共通理解に基づいた確実な実践と改善に向けた指導
- ◎ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善（方策）・「授業スタンダード」を基盤とした授業実践の指導助言
 - ・学びのスタンダードパイロット校、コアティーチャー等による授業研究会や学力調査結果を生かした授業や研修会の工夫
- ◎ 「確かな学力」の向上を支える基盤づくり（方策）・学習習慣や生活習慣の確立への指導助言
 - ・家庭学習を充実させるための指導助言

【子どもたちの健やかな体の育成】 主要2.3.5

- ◎ 「体力向上」や「運動の習慣化」を図る授業や体育的活動の充実（方策）・児童生徒に運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る体育や保健体育の授業の推進
- ◎ 「ふくしまっ子食育指針」や「自分手帳」を活用した食育の充実（方策）・各校の食育全体計画に基づく食育の共通実践に向けた指導
- ◎ 「学校における肥満対応ガイドライン」や「自分手帳」を活用した健康教育の推進（方策）・肥満防止に向け家庭と連携した組織的な取組の推進

【「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進】 主要5

- ◎ 全職員の連携・協働による組織的な校内支援体制の充実（方策）・一貫性や系統性のある支援体制づくりに向けた指導助言
- ◎ 一人一人のニーズに応じた指導や教育相談の充実（方策）・教員の専門性や指導力、相談技能の向上を図る校内研修等への支援
- ◎ 切れ目のない支援の実現に向けた、家庭・地域及び関係機関との連携強化（方策）・S CやS S W、関係機関、特別支援学校のセンター的機能の積極的な活用の推進に向けた指導助言

【望ましい勤労観・職業観の育成】 主要1

- ◎ キャリア教育の組織的な推進と関係機関等との連携（方策）・キャリア教育の推進体制の確立と共通理解に立った指導の充実
 - ・学校、家庭、地域社会や関係諸機関との連携の強化

【国際化の進展に対応できる人づくり】 主要1.4

- ◎ 外国語によるコミュニケーション能力（の素地）の育成（方策）・学習到達目標達成やふくしまの「授業スタンダード」を視点とした授業参観及び指導助言
 - ・外国語活動（外国語科）に関する指導力向上研修等の充実

【高度情報化社会を主体的に生きていく力の育成】 主要5

- ◎ 情報活用能力の育成と情報モラル教育の充実（方策）・情報教育の推進と工夫に向けた指導助言

【基本目標②】 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現

【子どもたちの豊かなこころの育成-2】 主要3.4

- ◎ 読書活動の推進（方策）・子どもの読書活動を支援するボランティアの養成
 - ＜目標＞ □アンケート評価2.2以上
 - ・乳幼児から思春期に至る切れ目のない読書活動の推進
- ◎ 子どもの復興体験活動の支援（方策）・チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業の推進

【地域における教育への支援】 主要3.5

- ◎ 地域学校協働活動本部事業への支援（方策）・地域学校協働活動、学校支援事業、放課後子ども教室に係る各種事業の充実
- ◎ 学校、家庭、地域の連携・協働への支援（方策）・地域全体で教育活動を支援するコーディネーター向けの研修の充実
 - ＜目標＞ □アンケート評価2.3以上
- ◎ 福島県地域学校協働本部（方策）市町村本部、学校における地域学校協働推進委員会との連携

【家庭における教育の支援】 主要3.4

- ◎ 地域でつながる家庭教育の応援（方策）・家庭教育について保護者が学ぶ機会充実のための支援（親子の学び応援講座、家庭教育応援企業研修会等）
 - ＜目標＞ □アンケート評価2.3以上
 - ・地域家庭教育推進会津ブロック会議を通じた「家庭におけるメディアへの関わり方」をテーマとした取組の推進
- ◎ 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」の推進（方策）・HPや広報誌、各種研修会における周知及び啓発
 - ＜目標＞ □応募総数5,000点以上

【基本目標③】 豊かな教育環境の形成

【教職員の資質の向上】 主要2

- ◎ 人事評価の効果的な実施（方策）・人事評価を生かした学校経営の充実を図るための研修会の開催と指導助言
- ◎ 危機管理意識の高揚と不祥事の根絶（方策）・各種研修会における服務倫理委員会の活性化を促す効果的な取組の紹介

【安全で安心できる学習環境の整備】 主要5

- ◎ 児童生徒の安全確保と校内安全体制の整備推進（方策）・安全管理、安全教育に関する『学校安全計画』や『危機等発生時対処要領』を充実させた学校安全体制の整備促進
 - ・地域や関係団体と連携した地域ぐるみの安全体制の整備促進
 - ・情報モラル教育の充実やSNS被害等から児童生徒を守るための環境整備

【教職員が子どもと向き合える環境の整備】 主要2

- ◎ 教職員の勤務の適正化と負担軽減の推進（多忙化解消）（方策）・取組事例集Ⅰ～Ⅲを活用した勤務の適正化の推進
 - ・各校における多忙化解消アクションプランの推進（重点項目の設定推進）
- ◎ 教職員の心身の健康保持（方策）・研修会の開催とメンタルヘルスケアの推進

【透明性が高い、開かれた教育の推進】 主要2

- ◎ 学校経営能力の向上（方策）・校長会議・教頭会議などにおけるより実践的な指導
- ◎ 学校評価の充実（方策）・学校評価の効果的な実施とその結果活用への指導

【各種事業に係る適正執行の確保】 主要2

- ◎ 実効的な各種教育活動を支える予算措置
- ◎ 適正な事務執行に資する指導・助言（方策）・計画的な予算配分や事務の共同連携、事務指導会、年末調整審査会等を通じた実践的指導